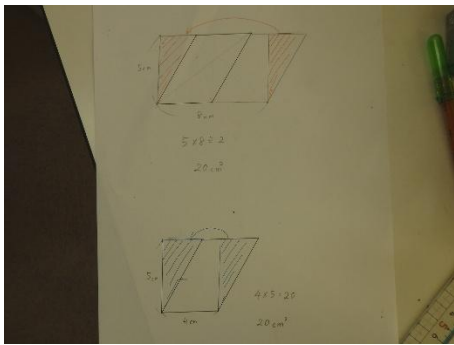


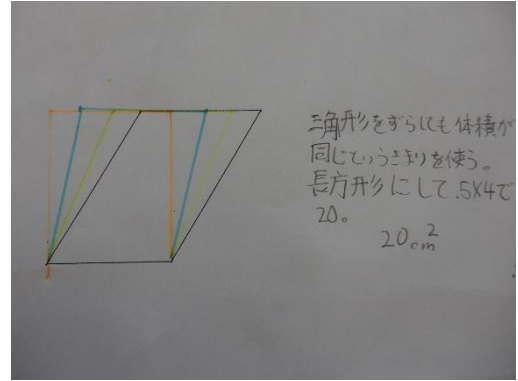
オープンプラン 5年生 算数

「図形の面積を求めよう」

三角形・平行四辺形の面積を求めました。
面積を求めると聞くと『公式に当てはめて計算』と思われがちですが、
初等学校では、自分の力で変形・付けたし・移動などを行い面積を求めることを大事にしています。
面積を求めていくうちに考えが公式に収束していきます。



授業をして考えを聞くと「先生これは？これは？」と、たくさんの意見が出ました。
子ども目線の公式に捉われていない面白い意見ばかりで、その意見を友達と共有することで視点を広げていきました。



★担任のねらい★
教科書を見ると平行四辺形の面積を求めて三角形の面積を求める順番になっています。

しかし、今回は順番を逆にして三角形の面積→平行四辺形の面積と求めていきました。
理由として、子ども達の自由な発想をたくさん引き出したかったため。(考え方のパターンが多い)そして、三角形のほうが平行四辺形よりも複雑でその友達の意見を聞いて共感できる心を育むためです。

実際、三角形の面積を考えているうちに平行四辺形・台形の面積を求められた子・平行四辺形の面積を三角形の応用を利用して求められた子がいました。